

年頭のごあいさつ



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、清々しい平成 26 年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は、市政各般にわたりご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

早いもので、市長として初めての新年を迎えました。就任以来、市民の皆様が本当に求めているものは何なのか、常に自問自答を繰り返しながら、市政の運営に全力であたってまいりました。また、市民の皆様との対話を重ね、その際にいただいた言葉から市政に対する期待の大きさを感じることができた一年でありました。

今なお、東日本大震災や原子力災害が市民生活に影響を及ぼしている中、本市では、B-1 グランプリなどの復興イベントの開催決定や相次ぐ企業の進出など、復興に向け着実な歩みを進めております。本年 4 月には、産総研の福島再生可能エネルギー研究所がオープンします。これらの機関と連携し、復興の加速化を図るとともに、保育料の無料化・軽減等や高齢者の方の健康づくり事業などに取り組み、将来にわたって持続可能な郡山の実現を目指してまいります。

本年は、市制施行 90 周年、合併 50 年の節目にあたる年であります。今日の発展を築いた先人の輝かしい歴史を振り返るとともに、これまでも勝るとも劣らない素晴らしい郡山を築くため、ともに頑張ってみましょう。「若駒」たちが思いきり飛びはねられる郡山を目指して！

市民の皆様にとりまして、本年が幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



郡山市長
品川 萬里